

出力急昇試験

出力急昇試験 しゅつりよくきゅうしょうしけん

power ramping test。ジルカロイ被覆の軽水炉燃料はペレット・被覆相互作用（P C I）によって破損することがある。この破損の及ぼす各種パラメータの効果や、P C I 破損メカニズムの研究のため低出力で長期間照射（ベース照射）した燃料棒の出力を急昇せしめ、一定時間保持する試験をいう。主として試験炉において、H e - 3 などの熱中性子吸収材を用いたり、供試燃料棒を炉心に急速に接近させるなどして、試料に出力急昇を与える装置を用いて行う。また、発電炉において制御棒を操作して出力急昇試験を行うこともある。

<登録年月>

1998年04月
